

ちょう
調 さ
査 ひょう
票

- この調査の対象者は、令和7年8月1日現在、県内にお住まいの65歳以上の方のうち、介護保険で「要支援」または「要介護」と認定されていない方です。
- この調査票は、あて名のご本人がご回答ください。ただし、ご本人が回答することが難しい場合は、ご家族の方などが、ご本人の立場に立ってお答えください。
- ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11月17日（月）までに無記名のままポストに投函してください。（切手は不要です。）

※ 次のような場合は、ご回答いただく必要はありません。あてはまる番号に○をつけ、そのまま、ポストに投函してください。（切手は不要です。）

- 1 県外に転居した
- 2 要支援・要介護認定を申請中または認定済
- 3 事情により回答できず、代わりに回答できる人もいない

ここからアンケートが始まります

問0 この調査票にご回答いただいた方は、どなたですか。（あてはまるもの1つに○）

1. あて名のご本人が回答（ご本人が回答して他の方が代筆した場合も含む）
2. ご家族がご本人の代わりに回答
3. ご家族以外の方がご本人の代わりに回答

★あなたご自身やご家族のことについておたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。（いずれか1つに○）

1. 男
2. 女
3. 回答しない

問2 あなたの生まれた年月、年齢をお答えください。

たいしやう しょうわ 大正・昭和 年 月生まれ 満 さい 歳

問3 あなたがお住まいの市町村をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

※田辺市、新宮市、紀の川市の場合は、合併前の旧市町村を回答してください。

- | | | |
|----------------------|----------------------------|----------|
| 1. 和歌山市 | 2. 海南市 | 3. 橋本市 |
| 4. 有田市 | 5. 御坊市 | |
| 6. 田辺市 (旧田辺市) | 7. 田辺市 (旧龍神村・中辺路町・大塔村・本宮町) | |
| 8. 新宮市 (旧新宮市) | 9. 新宮市 (旧熊野川町) | |
| 10. 紀の川市 (旧打田町・貴志川町) | 11. 紀の川市 (旧粉河町・那賀町・桃山町) | |
| 12. 岩出市 | 13. 紀美野町 | |
| 14. かつらぎ町 | 15. 九度山町 | 16. 高野町 |
| 17. 湯浅町 | 18. 広川町 | 19. 有田川町 |
| 20. 美浜町 | 21. 日高町 | 22. 由良町 |
| 23. 印南町 | 24. みなべ町 | 25. 日高川町 |
| 26. 白浜町 | 27. 上富田町 | 28. すさみ町 |
| 29. 那智勝浦町 | 30. 太地町 | 31. 古座川町 |
| 32. 北山村 | 33. 串本町 | |

問4 あなたの世帯は、次のうちのどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 単身 (ご本人ひとり)
2. 夫婦のみ (配偶者は65歳以上)
3. 夫婦のみ (配偶者は64歳以下)
4. 2世代家族 (世帯全員が65歳以上)
5. 2世代家族 (64歳以下の家族がいる)
6. 3世代家族
7. 配偶者、親または子以外の高齢者 (65歳以上) と同居
8. その他 ()

問5 あなたは、昼間、ひとりきりになることがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ほとんどない
2. ときどきある
3. 常にそうである

問6 あなたには、同居はしていないけれども生活を支援してくれる子や孫、親せきなどはいますか。(いずれか1つに○)

1. いる
2. いない

★仕事についておたずねします。

問7 あなたは、収入のあるお仕事をされていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 会社や団体等の勤め人(常勤) |
| 3. 会社や団体等の勤め人(パート、嘱託等) | 4. 会社や団体等の役員 |
| 5. 自営業主、個人事業主 | 6. 短期・不定期のアルバイト等 |
| 7. 内職 | 8. 収入のある仕事はしていない → 問9へ |
| 9. その他() | |

問8 収入のあるお仕事をされている方にお聞きします。どのくらいの頻度でお仕事をされていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週に3～5日程度 |
| 3. 週に1～2日程度 | 4. 月に数日程度 |
| 5. 年に数日程度 | |

問9 問7で「8. 収入のある仕事はしていない」と答えた方にお聞きします。仕事をしたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. フルタイムで、収入のある仕事をしたいと思う |
| 2. フルタイムではなく、収入のある仕事をしたいと思う |
| 3. 短期・不定期のアルバイト等で、収入のある仕事をしたいと思う |
| 4. 収入のある仕事をしたいと思うが、事情により難しい |
| 5. 仕事をしたいとは思わない |
| 6. その他() |

★近所づきあい、外出の状況などについておたずねします。

問10 あなたはふだん、最も親しいご近所さんとのようなつきあいをしていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. お互いに訪問しあう | 2. 立ち話をする程度 |
| 3. あいさつをする程度 | 4. ほとんどつきあっていない |

問11 あなたは、日頃、どの程度外出をしていますか。(あてはまるもの1つに○)
※散歩、買い物、外食、通院などを含みます。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほとんど毎日 | 2. 週に3～4回程度 |
| 3. 週に2回程度 | 4. 週に1回程度 |
| 5. 月に1～2回程度 | 6. ほとんどない |

問12 あなたは、日頃、どのような方法で外出していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自動車 (自ら運転)
2. 自動車 (家族等が運転)
3. バス、電車
4. タクシー
5. 福祉移送サービス (介護タクシーなど)
6. バイク、スクーター
7. 自転車 (電動アシスト付き自転車を含む)
8. 徒歩
9. 車椅子、電動車椅子
10. 医療機関による無料送迎 (通院時のみ)
11. 外出は困難 (寝たきりなど)
12. その他 ()

問13 あなたは、電車やバスなど公共交通機関(※)を利用するときに、最寄りの駅またはバス停まで、片道でどのくらい時間がかかりますか。分単位で記入してください。

※コミュニティバスを含みます。

片道 約 分

★買い物などの日常の状況、不便を感じていることなどについておたずねします。

問14 あなたは、日頃、食料品や日用品など生活に必要な買い物は、どのような方法で購入していますか。(よく使う方法すべてに○)

1. 自分で店まで買いに行く
2. 家族や友人・知人などに店まで連れて行ってもらう
3. 家族や友人・知人などに頼んで買って来てもらう
4. 近くの店などに注文して配達してもらう
5. 移動販売車(者)が近くに来たときに買う
6. その他 ()

問15 ふだんの買い物で不便なことや困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 歩いて行ける範囲に、行きたい店がない
2. 買い物に行くための自転車・車の運転や電車・バスの乗り降りがたいへんである
3. 買い物に行く交通手段がない (電車・バス・車・自転車等を含む)
4. 重い物が持てないので、一度に少量しか買えない
5. 家族などに店まで連れて行ってもらったり、買い物を頼まなければならないため、気持ちの負担がある
6. 買い物を手伝ってくれる人 (家族、友人・知人等) がいない
7. 配達してくれる業者や移動販売などのサービスがない (知らない)
8. 買い物に行くために歩いたり、外出したりするのがたいへんである (身体の負担が大きい)
9. 特にない
10. その他 ()

問16 あなたは、日頃の理・美容(散髪やカット・パーマ)で困っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 理・美容所まで行くのが困難・外出できない
2. 家族などに理・美容所に連れていってもらわなければならないため、気持ちの負担がある
3. 訪問理・美容を利用したいが、利用できない(地域にサービスがないなど)
4. 訪問理・美容を利用しているが、利用しにくい(予約がとりづらい、料金が安いなど)
5. 特にない
6. その他()

問17 あなたは、介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロンを利用している、または利用していましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 利用している
2. 利用していたが、今は利用していない
3. 利用したことはないが、今後利用したいと考えている → **問19**へ
4. 利用したことはないし、今後利用する予定はない
5. わからない → **問20**へ

問18 前の問で「1. 利用している」と答えた方にお聞きします。次の(1)、(2)をご回答ください。

(1) 現在、どのようなサービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. つまづきやふらつきを予防するための体操・運動
2. 噛む力や飲み込む力を維持する口腔体操
3. 認知機能の低下を予防する脳トレなどの認知症予防教室
4. 低栄養を予防する教室やバランスのとれた食事をとる会食サービス
5. ボランティア、茶話会・カフェ、趣味の活動
6. その他()

(2) 現在利用している回数をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 週に2回以上 | 2. 週に1回程度 |
| 3. 月に2～3回程度 | 4. 月に1回程度 |
| 5. その他() | |

→ **問20** へ

問19 問17で「2. 利用していたが、今は利用していない」、「3. 利用したことはないが、今後利用したいと考えている」、「4. 利用したことはない、今後利用する予定はない」と答えた方にお聞きます。

体操教室やサロンを利用しない、または利用していない理由をご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅の近くに体操教室やサロンがないから
2. 知らない人ばかりいそうだから
3. 健康や体力面に心配があるから
4. 体操教室やサロンの場所や活動などの情報が無いから
5. 時間的な余裕がないから
6. 興味・関心がないから
7. その他 ()

★通院などの状況についておたずねします。

問20 あなたは、日頃、どの程度通院(医療機関の受診)をしていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1. めったにない(年に1回あるかないか) | 2. 年に数回程度 |
| 3. 月に1回程度 | 4. 月に2~3回程度 |
| 5. 週に1回程度 | 6. 週に数回程度 |
| 7. ほぼ毎日 | |

問21 あなたには、日頃から身近に診療、健康相談、薬の説明などを受けることができる、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. かかりつけの医師 | 2. かかりつけの歯科医師 |
| 3. かかりつけの薬剤師 | |

問22 あなたは、定期的(年に1回以上)に健康診断等を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 健康診断や特定健康診査等を受けている | 2. 歯科検診や口腔ケアを受けている |
| 3. 1, 2のいずれも受けていない | |

★健康についておたずねします。

問23 あなたの現在の健康状態についてお答えください。(もっとも近いもの1つに○)

1. たいへん健康である
2. 大した病気や障害もなく普通に生活している
3. 何らかの病気や障害はあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える
4. 何らかの病気や障害があつて、生活に誰かの手助けが必要である
5. その他 ()

問24 あなたは、日頃、運動をしていますか。ここで運動とは、1回30分以上の各種スポーツ、体操、ウォーキングなどを指します。(あてはまるもの1つに○)

1. ほぼ毎日、運動をしている
2. 週に3～5日程度、運動をしている
3. 週に1～2日程度、運動をしている
4. 月に数日程度、運動をしている
5. 運動はほとんどしていない
6. その他 ()

問25 あなたは、ご自身の健康づくりや介護予防に関して、日頃の生活習慣(ロコモ予防※1やメタボ予防※2など)をどのように思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 普段から意識をして運動や食生活に気をつけている
2. 意識をしており、もっと改善する必要があると思っている
3. 意識はしているが、自分の年齢で今から気をつけても仕方ないと思う
4. 特に意識をしていない
5. その他 ()

※1 **ロコモ予防**：生活不活発病(身体を動かさないことによる運動機能の低下)を予防する取り組み

※2 **メタボ予防**：生活習慣病を予防する取り組み

★ 普段の暮らしぶりについておたずねします。

問26 以下の質問に、「はい」か「いいえ」でお答えください。(いずれか1つに○)

(1) 携帯電話(スマートフォンを含む)を使うことができますか。

1. はい
2. いいえ ---▶ (2) へ

(1)-1 電話をすることができますか。

1. はい
2. いいえ

(1)-2 スマートフォンのアプリ(例：天気予報アプリ、ゲームアプリなど)を使うことができますか。

1. はい
2. いいえ

(2) ATMを使うことができますか。

1. はい
2. いいえ

(3) ビデオやDVD(ブルーレイ)プレーヤーの操作ができますか。

1. はい

2. いいえ

(4) 携帯電話やパソコンでメールができますか。

1. はい

2. いいえ

(5) 外国のニュースや出来事に関心がありますか。

1. はい

2. いいえ

(6) 健康に関する情報の信ぴょう性について判断できますか。

1. はい

2. いいえ

(7) 美術品、映画、音楽を鑑賞することができますか。

1. はい

2. いいえ

(8) 教育・教養番組を視聴していますか。

1. はい

2. いいえ

(9) 詐欺、ひったくり、空き巣等の被害にあわないように対策をしていますか。

1. はい

2. いいえ

(10) 生活の中でちょっとした工夫をすることができますか。

1. はい

2. いいえ

(11) 病人の看病ができますか。

1. はい

2. いいえ

(12) 孫や家族、知人の世話をしていますか。

1. はい

2. いいえ

(13) 地域の祭りや行事などに参加していますか。

1. はい

2. いいえ

(14) 町内会・自治会で活動していますか。

1. はい

2. いいえ

(15) 自治会やグループ活動の世話役や役職を引き受けることができますか。

1. はい

2. いいえ

(16) 奉仕活動やボランティア活動をしていますか。

1. はい

2. いいえ

★今後の在宅での暮らし、住み替えなどについておたずねします。

問27 あなたの現在のお住まいの種類は、次のうちのどれにあてはまりますか。(あてはまるもの1つに○)
 ※入院中の方は、入院前のお住まいでご回答ください。

1. 戸建 (持ち家)
 2. 戸建 (賃貸)
 3. マンションなどの集合住宅 (持ち家)
 4. マンションなどの集合住宅 (賃貸)
 5. 有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅
 6. その他 ()
- **問29** へ

問28 前の問で「1. 戸建(持ち家)」、「2. 戸建(賃貸)」、「3. マンションなどの集合住宅(持ち家)」、「4. マンションなどの集合住宅(賃貸)」と答えた方におたずねします。

次の(1)～(2)をご回答ください。

(1) あなたは、将来、介護が必要になった場合に、現在のお住まいから介護サービスが付いている住宅・施設等に住み替えたいと思いますか。(そう思うもの1つに○)

1. 自宅在宅サービス (ホームヘルプやデイサービスなど) を利用しながら住み続けようと思う
2. 子や孫、親類宅へ移り住むか、同居してもらおうと思う
3. 介護保険施設 (特別養護老人ホームなど) に入所しようと思う
4. 介護保険施設までは考えていないが、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅に入居しようと思う
5. その他 ()

※施設名などの用語につきましては、依頼状裏面の補足説明もご参照ください。

(2) もし、住み替えを考えるとすれば、重視することは何でしょうか。(重視する項目3つ以内に○)

1. 今住んでいる場所や頼りになる人 (子ども、親せきなど) の家から近いこと
2. 提供される介護サービスの内容や質がよいこと
3. 利用料金や家賃などの費用負担が手頃であること
4. 医療機関から近いこと
5. 交通の便や生活の利便性がよいこと
6. 利用したいサービス、質のよいサービスを自由に選べること
7. 緊急時の通報など、いざというときの見守り体制がしっかりしていること
8. その他 ()

問29 将来、介護が必要になった場合に、住み替えずに現在の住宅で生活を続けていこうとしたら、どんなサービスが必要だと思いますか。(必要と思うものすべてに○)

【自宅・通い・泊まりで受ける介護サービス】

1. 自宅で家事や介護の手助けをしてくれるサービス
2. 自宅で夜間も介護をしてくれるサービス
3. 自宅でリハビリや医療チェックをしてくれるサービス
4. 通いで介護やリハビリを受けるサービス
5. 特別養護老人ホームなどに短期間宿泊するサービス
6. 状況に応じて自宅・通い・泊まりを選べるサービス

【家庭での介護環境を整えるサービス】

7. 歩行器・車いすなどの福祉用具の貸し出し
8. 手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修

【医療サービス】

9. 在宅で受けられる医療サービス
10. 認知症専門の診療
11. 24時間対応できる病院、診療所

【その他のサービス】

12. 気軽に通える介護予防のための体操教室や茶話会、カフェ、会食等のサロン
13. 食事を配達するサービス
14. 地域住民の助け合いや見守り(徘徊の発見、通報など)
15. 介護する家族のための健康管理、専門的な介護研修、相談窓口の設置
16. 在宅で介護するための補助用品(オムツ等)の支給
17. 買い物や通院などの外出時の移動支援
18. 財産管理や日常的な金銭管理などの支援
19. その他 ()

★自宅での看取りの考え方などについておたずねします。

問30 現在、わが国では、多くの方が病院で亡くなっていますが、近年、延命治療(※)の是非や、住み慣れた自宅での看取り・最期を迎えることなどについて、関心が高まっています。あなたは、こうしたことについて、関心がありますか。(最も近いもの1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. とても関心がある | 2. ある程度は関心がある |
| 3. それほど関心はない | 4. 今はわからない |

※ここでいう「延命治療」は、治る見込みがなく死期が迫っている方に対し、人工呼吸器や中心静脈栄養、胃ろうなどを生命の維持のためだけにを行うものを指します(問33も同様)。

★介護保険制度などについておたずねします。

問37 介護保険制度やサービスについて、くわしく知りたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. サービスを受けるための手続き
2. 受けられるサービスの内容
3. 気軽に相談できる窓口
4. 保険料、利用料や算出の仕組み
5. 介護事業所の評判
6. 特にない
7. その他 ()

問38 今後、さらに高齢化が進み、介護保険制度を支えるための負担が増えていくことが予想されます。あなたは、介護保険のサービスと介護保険料の負担について、どのように考えますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 今の介護保険のサービスは不十分なので、もっと介護保険料を上げてもらってサービスを実践すべき
2. さらに高齢化が進むのだから、現状のサービスを維持するために、多少介護保険料が上がっても仕方がない
3. さらに高齢化が進んでも、介護保険料は現状程度とするべきなので、多少サービスの利用が制限されても仕方がない
4. サービスの内容がもっと低下したり制限されてもよいので、もう少し介護保険料を安くすべき
5. その他 ()

問39 あなたは、判断能力が十分でない高齢者等を対象にした「福祉サービス利用援助」※1や「成年後見制度」※2があることを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 内容を知っている
2. 名前は聞いたことがあるが内容は知らない
3. 名前も聞いたことがない

※1 「福祉サービス利用援助」は、判断能力が十分でない高齢者等の権利をまもるため、県・市町村社会福祉協議会等との協働により、福祉サービスの利用や日常生活上の手続きに関する援助、日常の金銭管理や書類などの預かりサービス等を行うものです。

※2 「成年後見制度」は、判断能力が十分でない高齢者等（認知症高齢者等）を保護するため、本人の代わりに法律行為を行い、または本人による法律行為を助ける者を選定する制度です。

★**認知症**についておたずねします。

問40 高齢化が進む中で、認知症になる高齢者も増えており、今後も認知症高齢者はさらに増加していくことが予想されます。あなたの身の回りで、認知症の人とどのような関わりがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症で介護を受けている同居の家族がいる
2. 認知症で介護を受けている別居の家族がいる
3. 認知症で介護を受けている親せきや友人・知人がいる
4. 近所付き合いのある先に、認知症で介護を受けている人がいる
5. 認知症徘徊者の保護や捜索への参加などの経験がある
6. 仕事などの関係で認知症の人と接したことがある
7. 自分自身、認知症あるいは疑いがあると診断を受けたことがある
8. 特にいない
9. その他 ()

問41 認知症の高齢者や家族介護者などに、どのような支援が必要だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症についての住民の理解促進や啓発活動の充実
2. 認知症の人が参加できる地域のサロン活動や地域の見守り体制の充実
3. 外出支援など認知症の人の困りごとに対する地域でのサポート体制の充実
4. 認知症に詳しいケア人材の育成
5. 専門家による相談や情報提供体制の充実
6. 認知症の早期診断のしくみづくりや医療体制の充実
7. 家族介護者向けの交流会や相談窓口の充実
8. 財産管理や財産を守る(悪徳商法被害の防止等)ための支援の充実
9. 認知症の人が入所・入居できる専門施設等の充実
10. その他 ()

問42 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(いずれか1つに○)

1. はい
2. いいえ

かいとうしゃさま ちゅうせん あんない ご回答者様へのプレゼント抽選のご案内

このたびは「高齢者等生活意識調査」にご協力いただき、誠にありがとうございます。ご協力いただいた皆さまへの感謝の気持ちとして、プレゼントをご用意いたしました。ご希望の方は、ご当選時の連絡先として、メールアドレスをご記入ください。

ちゅうせん はっそう 【抽選・発送について】

1. プレゼントの品は「百花蜜と季節のジャムのセット」
2. 当選者数は90名
3. 発送時期は令和7年12月上旬頃を予定
4. 当選の発表は、調査委託先（和歌山社会経済研究所）より電子メールにてお知らせします。その際、プレゼント送付先のご住所・お名前を確認させていただきます。
5. 連絡先の記入がない場合は、抽選対象外となりますのでご注意ください。



「プレゼント」をご希望される方は、ご連絡先として「メールアドレス」をご記載ください。

※ 連絡先は、本調査票から切り離して管理し、抽選および発送の目的に限り使用いたします。

(メールアドレス)

@

※ 迷惑メール対策などで受信制限をされている方は、事前に info@wsk.or.jp からのメールを受信できるよう、受信許可（ドメイン指定受信・受信リスト登録等）の設定をお願いします。